

## 学校教育目標

### 自分を信じ、仲間と共に学びを楽しむ子供の育成

自尊感情に基づく自律心の育成を前段に、2030年の社会で活躍できる資質・能力を育む態度の育成を後段に据えました。本校の目指す方向性と教職員の努力目標をこの文言に込めました。

#### 目指す子ども像

##### 言葉を大切にし、人やものと丁寧に関わる子

「言葉」は、学習の元となり、また人とコミュニケーションをしていくための基本的なツールです。書くこと、話すこと、聞くこと、読むこと…言葉を通じて学びが進み、人の気持ちを推し量り、人とわかり合い、社会性を豊かなものにしていきます。

様々な場面で「言葉に関わる指導」を全教職員が共通して行い、子ども達の言葉に対する感度やそのつかい方を指導していきます。

##### 自律心を持って判断できる子

「自律」とは自分を見つめ、よりよい自分の在り方に向かう心のありようで、「判断」する力の元になるものです。時や場所、相手や自分の立場などによって、やすき方へ流れることなく判断していく力をつけてほしいと考えています。

##### 感性豊かで元気な子

子ども達の心は豊かな感性に溢れています。「心が動く」ことを日々の授業や体験活動、それに行事等で大切にしていきます。自分を大切に、仲間を大切に、心も身体も元気な子どもになってほしい、そんな願いを持っています。